

障害者虐待について

3種類の障害者虐待

養護者によるもの

障害者の身辺の世話や金銭の管理などを行っている家族や親族、同居人などによる場合。

障害者福祉施設従業者等によるもの

障害者福祉施設や障害福祉サービス事業所で働いている職員などによる場合。

使用者によるもの

障害者を雇用している事業主などによる場合。

障害者虐待の例

身体的虐待

暴力や体罰によって身体に傷やあざ、痛みを与える行為。身体を縛り付けたり、過剰な投薬によって身体の動きを抑制する行為。

例えは➤ 平手打ちする・殴る・蹴る・つねる・無理やり食べ物や飲み物を口に入れる・身体拘束など

性的虐待

無理やり（又は同意とみせかけ）性的行為やその強要をする行為。

例えは➤ 性交・性器への接触・裸にする・キスをする・わいせつな言葉を発する・わいせつな映像を見せるなど

心理的虐待

脅しや侮辱、無視、嫌がらせなどによって精神的に苦痛を与える行為。

例えは➤ 怒鳴る・ののしる・悪口を言う・仲間に入れない・子ども扱いする・意図的に無視するなど

放棄・放任（ネグレクト）

食事や排泄、入浴などの世話や介助をほとんどせず、生活環境や身体・精神状態を悪化させる、又は不当に保持しない行為。

例えは➤ 十分な食事や水分を与えない・排泄の介助をしない・劣悪な住環境の中で生活させる・必要な医療や福祉サービスを受けさせないなど

経済的虐待

本人を騙したり、同意なしに財産や年金などを使う行為。理由なく金銭を与えない行為。

例えは➤ 年金や賃金を渡さない・本人の同意なしに預金などを処分、運用する・生活に必要な金銭を渡さないなど